

プレスリリース

2009/5/28

キセノン・フラッシュランプ、多用途拡大へ

ヘラウス株式会社(以下、当社。東京都港区赤坂 7-5-56、代表取締役社長 土屋淳)は、このほどキセノン・フラッシュランプ製品(以下、本製品)の用途を拡大し、サービスの向上を図ることに決定しましたのでお知らせ致します。

本製品は、出力波長を紫外光、可視光、そして赤外光まで連続発光することができる特殊な高出力ランプです。この発光波長には固体レーザーの励起に必要な波長である約 500 ナノメートルから約 900 ナノメートルが多く含まれています。このため、マーキング、溶接、切断、微細加工、そして医療用途など、固体レーザーを使用した装置のレーザー励起用光源として一般的に使用されています。また短パルス光源を生かし、光学フィルターなどで必要な波長のみを取り出す方法で美容用途にも活用されています。今後多くの成長が見込まれる太陽電池分野におきましては、太陽光に近い発光波長を利用し、太陽電池のテスト用光源としても用いられています。この用途には、一般的なランプ仕様で発生する有害なオゾンが発生させないよう、特殊加工済みのランプを用いています。

当社では、本製品の幅広い発光波長、高出力、そしてランプ使用時のみ発光する省エネルギーの特性を生かし、新たな加熱と紫外線照射の案件へ展開致します。加熱案件では、短パルスの加熱によって加熱部周りの熱影響を抑えることができます。紫外線照射案件では、食品ケースなどの殺菌、紫外線硬化塗料や紫外線硬化インクの硬化を短時間で行います。この案件に用いるランプは、有害な水銀を使用していない環境に優しいタイプです。赤外線加熱や紫外線照射のいずれの場合においても、工程にかかる時間が数百ミリ秒という非常に短い時間のため、生産性の向上とコスト削減を図る事が可能です。

当社では、日本国内において安定した供給体制と数多くの導入実績を有しております。お客様の個々の機器に合わせ、オーダーメイドでランプを製造しております。当社は、生産性の向上、コストの削減、省エネルギーといった特長を持ち合わせている本製品を、今後赤外線加熱と紫外線照射の用途として新たな展開に取り組み、国内の豊富な導入経験を基にサービスの向上に努めて参ります。

ヘレウス・ノーブルライト社

ドイツ、ハーナウ市に本社を置き、米国、英国、フランス、中国、オーストラリアおよびプエルトリコに子会社を有する特殊光源メーカーです。2008年には、年間売上約9,250万ユーロを計上し、総従業員数は735人を有します。当社の赤外線ヒーター及び紫外線ランプなどの製品は、工業用製品、環境保護、医療や美容、研究開発や分析実験室などのアプリケーションで幅広く使用されています。

ヘレウス・ホールディング社

(日本法人: ヘレウス株式会社 www.heraeus.co.jp)

ドイツ、ハーナウ市を拠点とするヘレウス・ホールディング社は、150年以上の歴史を有するグローバルリーディングカンパニーの1社です。高温技術を駆使した貴金属の素材、工業用センサー、歯科および医療用製品、石英ガラス、そして特殊光源をお客様に提供しています。世界に110以上の子会社と関連会社、13,000人以上の従業員数を有します。2008年には、製品売上高30億ユーロ、貴金属による売上を130億ユーロ計上しています。詳しくは当社のホームページ www.heraeus.com をご覧下さい。

【参考資料】



キセノン・フラッシュランプが発光している様子

本件に関するお問い合わせ先

ヘレウス株式会社 コーポレートコミュニケーションズ
〒107-0052 東京都港区赤坂 7-5-56 OAG ハウス 4 階
Tel: 03-3589-0410 / Fax: 03-3589-0427
info.hkk@heraeus.com